



▲野菜のほか乳製品の特売もありました。

大盛況 第3回農業祭

「農業への理解を深めてもらおう」と、先月十二日・十三日の二日間、村民体育館で農業祭が行われました。今年で三回目を迎えたこの農業祭——とりたての新鮮な野菜などが格安のうえ、牛乳やコシヒカリのおにぎりが無料でサービスされるとあって十三日の日曜日には、開場前すでに長だの列。アトラクションに「カラオケ大会」も行われ、大盛況でした。

熱唱

▼花よりだんご……?



いい物をより安く

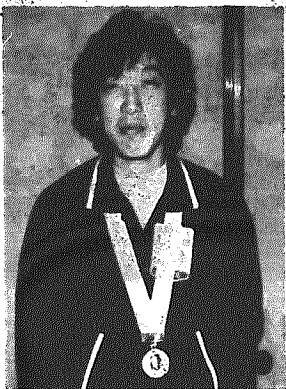
にぎわう—我楽多市

家庭で眠っている不用品の再利用にと——先月3日村民体育館で我楽多市が開かれ、婦人会員が持ち寄った衣類などの不用品約1,300点が出品され、不用品といっても新品同様のものが多く、おまけに市価より安く手に入るとのことで、大勢の主婦らが詰めかけ、会場は大にぎわいでした。



熱い想いに 広がる友情

目の不自由な人たちだけで結成している男声合唱団「どんぐり合唱団」の年一回のコンサートが先月二十三日公民館講堂で開かれました。午後一時半から始まったコンサートでは、ロシア民謡など十三曲が歌われ、曲に合わせて手拍子を打つ人、体を揺る人など約三百五十人の入場者は熱い想いで聴き入っていました。



「愛のあかぎ大会」で 銅メダルを獲得

後藤 直さん(岩室)

「やったノ」という感じでした。第一日目の正確槍り投げで失格したものですから、二日目の立幅跳びはなんとか……と内心にも取らずに国へ帰れるものかど、この種目に臨んだそうで、「メダルをもらった時、他の人がみんな喜んでくれて、ほんと



▲農業祭とタイアップ——先月13日、村民体育館で農業祭が行われましたが、これを利用して「献血、のゆうあい号が来ました。村民体育館前の献血車には、農業祭に訪れた人約100人が立ち寄り献血をしました。

また、この日は日曜日とあって、ふだんなかなか献血ができない高校生や主婦の姿が目立ちました。



▲20年の歴史を祝う——旧三中学校(岩室・和納・間瀬)が一村一校に統合され、誕生した岩室中学校(渡辺周一校長・生徒404人)は、今年で創立満20年を迎え、先月13日同中体育館で記念式典が行われました。当日は来賓や父兄・生徒など関係者約600人が参加して、20年の歴史を祝いました。

今月は、十月二十九日・三十日の二日間、群馬県で開催された、もう一つの国体といわれる「第十九回身体障害者スポーツ大会(愛のあかぎ大会)」の立幅跳び

び競技で兄事、銅メダルを獲得した岩室の後藤 直さん(二十九歳)を訪ねてみました。

「うれしかったです」と当日の様話を話すと、この大会は国体と違い、一度出場した選手は二度と出られないという規定があり、真に一生に一度だけの「晴れの舞台」である。

後藤さんは過去二回県予選に挑戦し、今回三度目の挑戦で県代表になり、その晴れの全国大会での入賞で、感激は大きい。

「入賞(三位まで)できなくても出場した選手は同じようなメダルがもらえるのですが——やはり自分の手で勝ち取ったものが一番。生涯忘れることはできません」と喜びをかみしめる様子。

次の目標は——に、「お嫁さんを募集中です」と、てれながら一言。

障害(肢体不自由)を克服し、全国大会で見事入賞したさわやかな後藤さん。いいお嫁さん、見つけてくださいね……。



自転車の交通指導

初冬の夕暮れは早く、午後五時にはもう真っ暗です。

先月六日、巻地区交通安全協会和納支部(竹内勝衛支部長・会員一八〇〇人)では、「夕暮れ時の交通事故防止」のキャンペーンのため和納地内で、自転車交通指導を行いました。当日は自転車商組合のみなさんの応援もあり「ライトはちゃんとつきますか。ブレーキは……?」と指導・点検をしました。これからの年の瀬に向かい、さらに夕暮れが早まります。くれぐれもご注意を。

また今月十一日から、冬の交通事故防止運動が展開されます。

ふだんから交通安全を心掛けてください。

「ライトはちゃんとつきますか」

「ブレーキはちゃんとつきますか」